

# HP OpenView Reporter

for the Windows operating system  
Software Version: A.03.70

Reporter OVO Windows Read Me

2006 年 6 月

# 目次

<b>1 別々のシステムでの Reporter と OVOW 7.5 の実行 .....</b>	<b>3</b>
OVOW 7.5 システムの構成.....	3
Reporter サービスの停止.....	3
IIS の構成.....	5
DSN の構成.....	7
Reporter システムの構成.....	13
レポートの追加インストール.....	13
DSN の構成.....	13
新しく追加した DSN を使用するための Reporter の構成.....	18
Reporter のための OVOW の構成.....	19
その他の作業.....	20
<b>2 同一クラスタでの Reporter 3.70 と OVO の実行 .....</b>	<b>24</b>

# 1 別々のシステムでの Reporter と OVOW 7.5 の実行

Reporter とリモートの OVOW 7.5 を統合して管理ノード情報を収集し、OVOW レポートを作成することができます。



この構成は、OVOW 7.21 (またはそれ以前のバージョンの OVOW) と Reporter 3.5 (またはそれ以前の Reporter) ではサポートされていません。

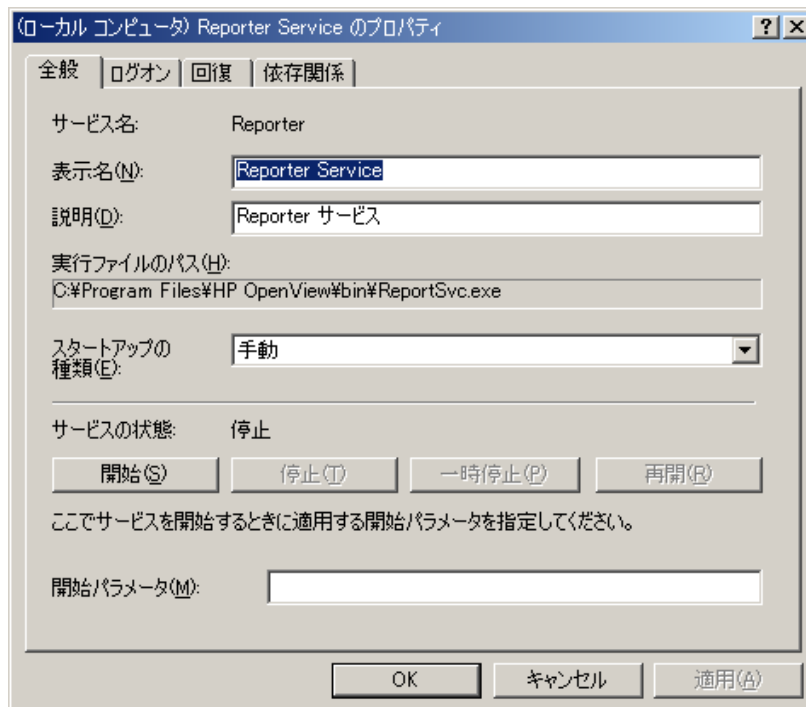
OVOW と Reporter システムを構成するには、次の各セクションの手順を実行してください。

## OVOW 7.5 システムの構成

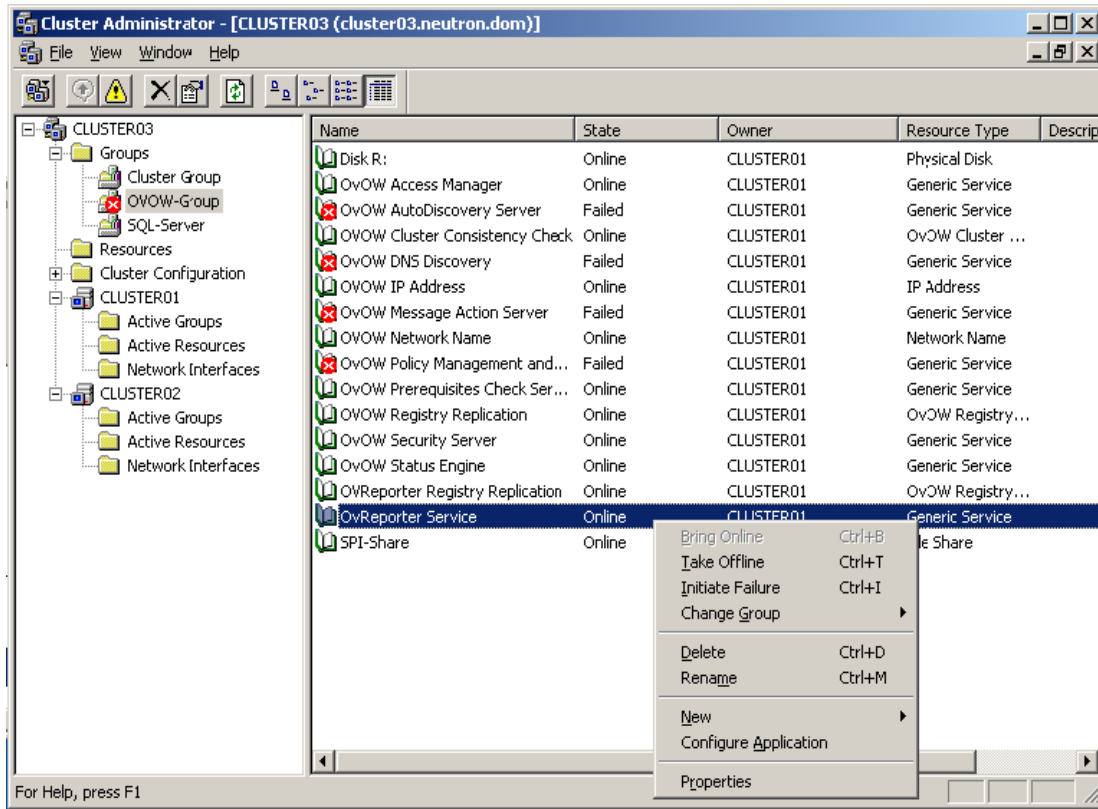
### Reporter サービスの停止

OVOW 7.5 がクラスタにインストールされていない場合、次の手順で Reporter サービスを停止します。

- 1 [スタート] メニューから、**[設定]** → **[コントロール パネル]** → **[管理ツール]** → **[サービス]** の順に選択して、Reporter サービスを選択します。
- 2 [スタートアップの種類] ドロップダウン リスト ボックスで、**[手動]** を選択します。



- 3 [停止] をクリックして Reporter サービスを停止します。  
OVOW 7.5 がクラスタにインストールされている場合は、次の手順で Reporter サービスを停止します。
- 4 [スタート] メニューから、[設定] → [コントロール パネル] → [管理ツール] → [クラスタ アドミニストレータ] の順に選択します。
- 5 クラスタ アドミニストレータのコンソールで、[<Cluster Name>] → [グループ] → [<your OVOW-Group name>] の順に選択します。
- 6 [OvReporter サービス] を右クリックします。



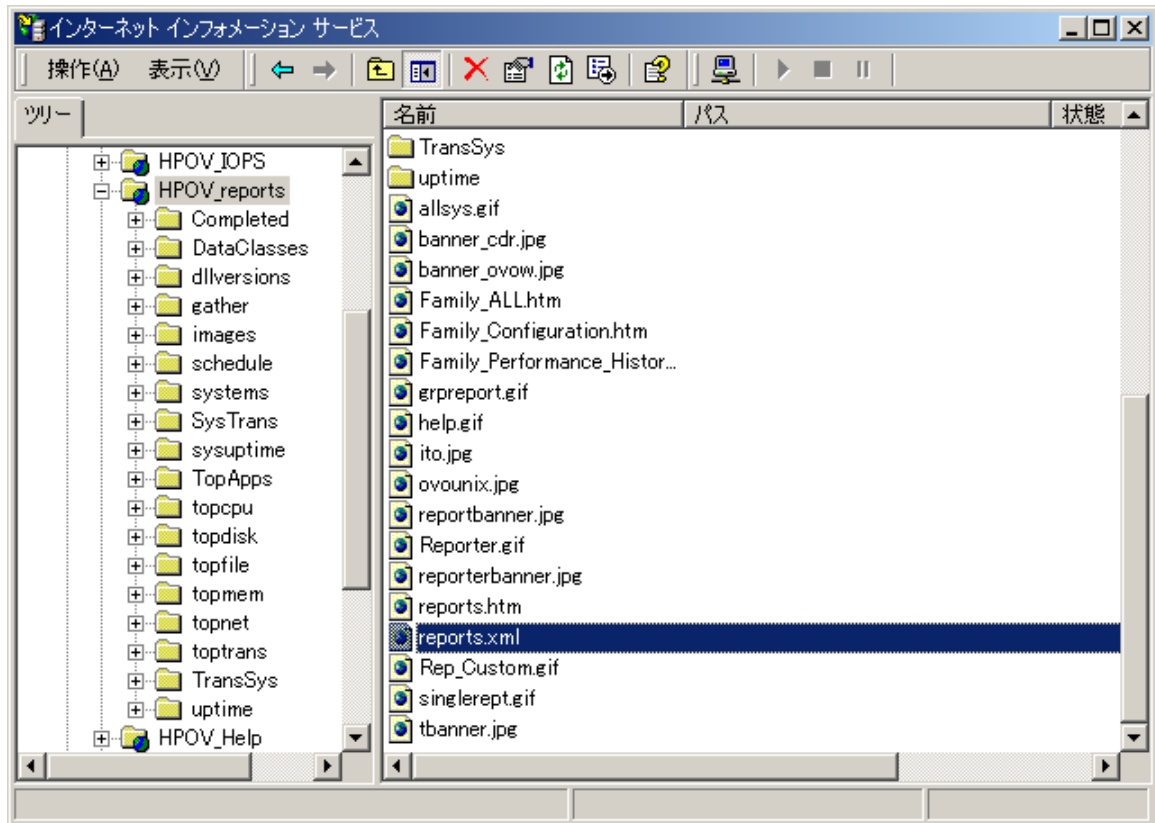
7 [削除] をクリックします。

メモ: リソースをオフラインにするだけでは、グループ全体が「一部オフライン」とみなされるため、OVOW の画面には OVOW 管理サーバーがオフラインになったことを示すメッセージが表示されます。

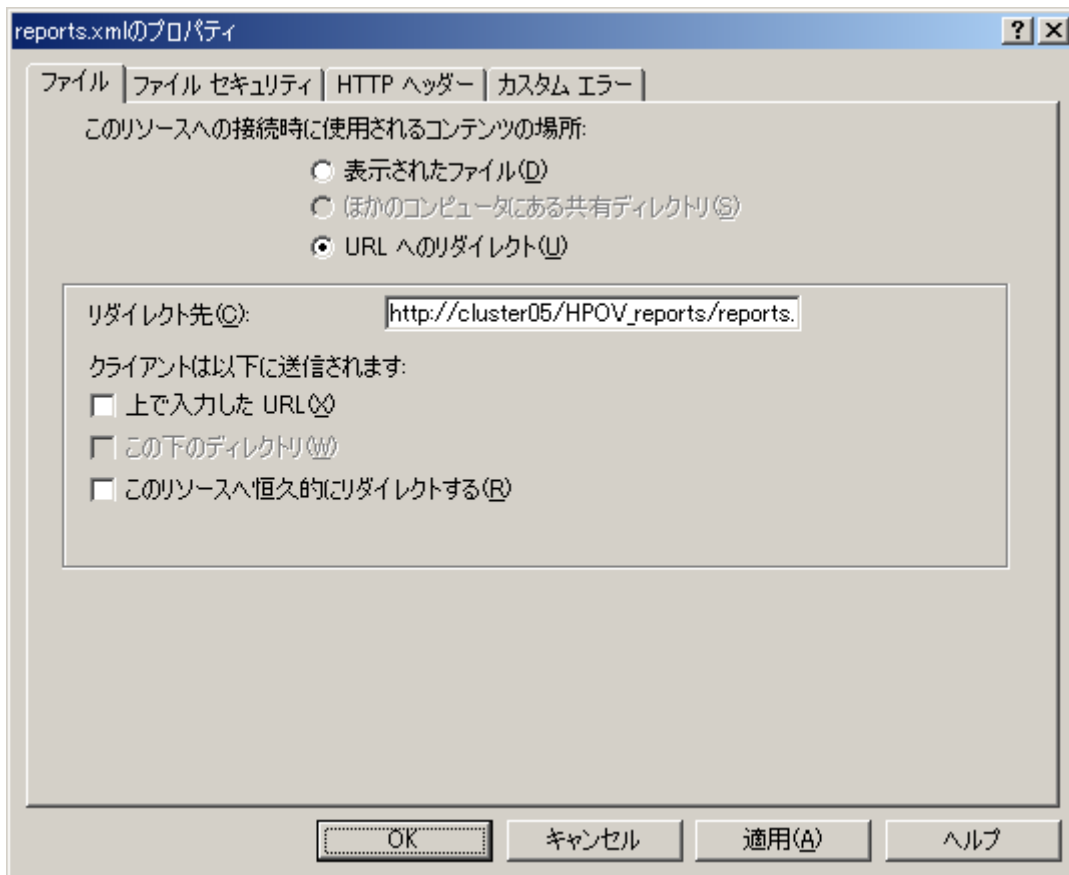
## IIS の構成

次の手順で IIS を構成します。

- 1 OVOW 7.5 コンソールを閉じます。
- 2 [スタート] → [設定] → [コントロール パネル] → [管理ツール] → [インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ] の順に選択して、IIS の管理コンソールを開きます。
- 3 [既定の Web サイト] の下の [HPOV\_reports] を選択します。



- 4 HPOV\_reports フォルダをクリックして中のファイルを表示します。
- 5 reports.xml を右クリックし、[プロパティ] を選択します。
- 6 [ファイル] タブをクリックします。[URL へのリダイレクト] オプションを選択します。



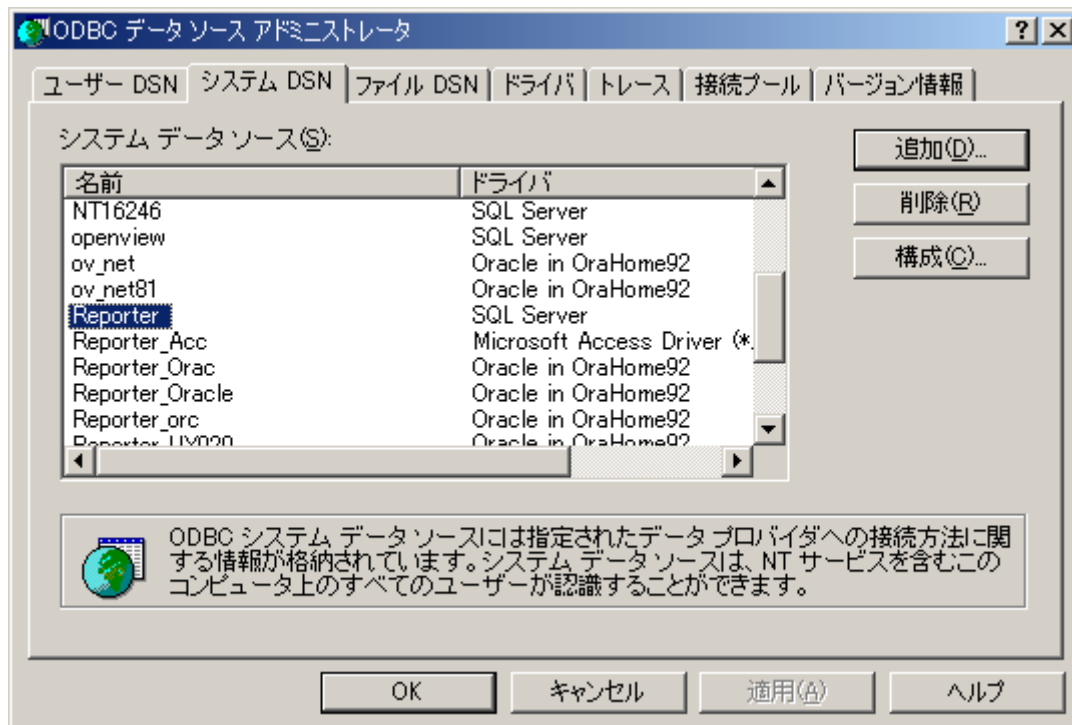
- 7 「http://<Reporter Server>/HPOV\_reports/reports.xml」と入力します。  
(「<Reporter Server>」は、Reporter のインストール先の IP アドレスまたはマシン名です。)

Reporter をクラスタで実行中の場合は、「<Reporter Server>」に仮想サーバー名を使用します。

- ▶ OVOW 7.5 がクラスタにインストールされている場合は、クラスタの各ノードで上記の手順を実行してください。

## DSN の構成

- 1 [スタート] メニューから、[設定] → [コントロール パネル] → [管理ツール] → [データ ソース (ODBC)] を選択します。
- 2 [システム DSN] タブを選択します。データ ソースとして [Reporter] を選択し、[構成] ボタンをクリックします。



3 次のように入力します。

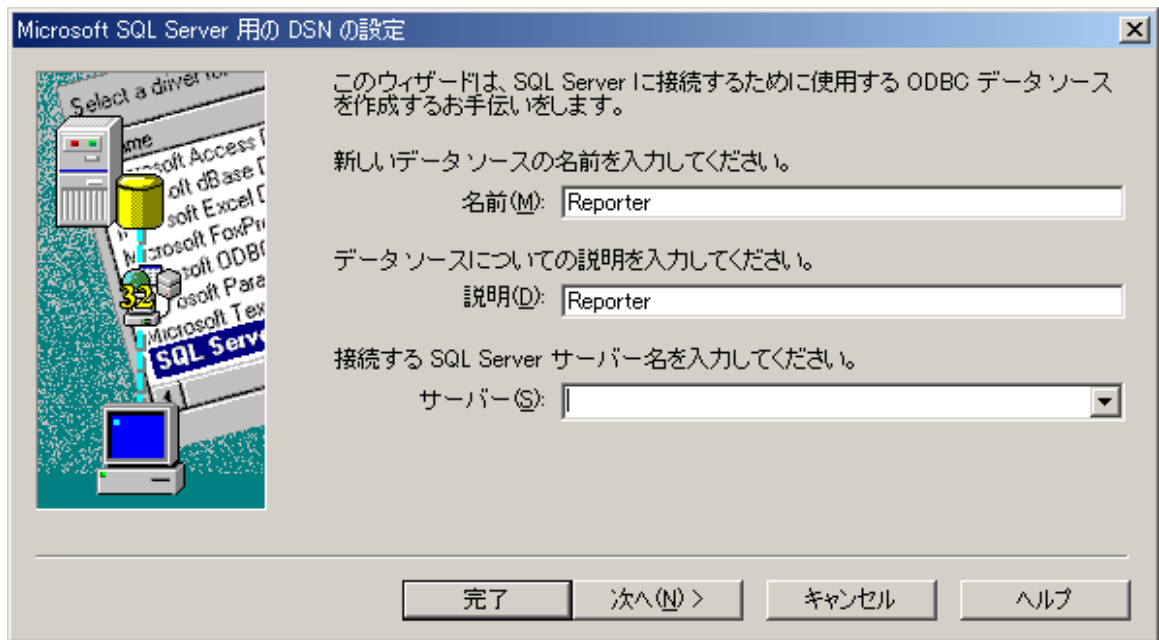
[名前] : Reporter

[説明] : Reporter

[サーバー] : <SQL Server Machine name>¥<SQL Server Instance used by Reporter application>

(SQL Server がクラスタにインストールされている場合は、<SQL Server Machine name> に仮想サーバー名を入力します。)





4 [次へ] をクリックします。

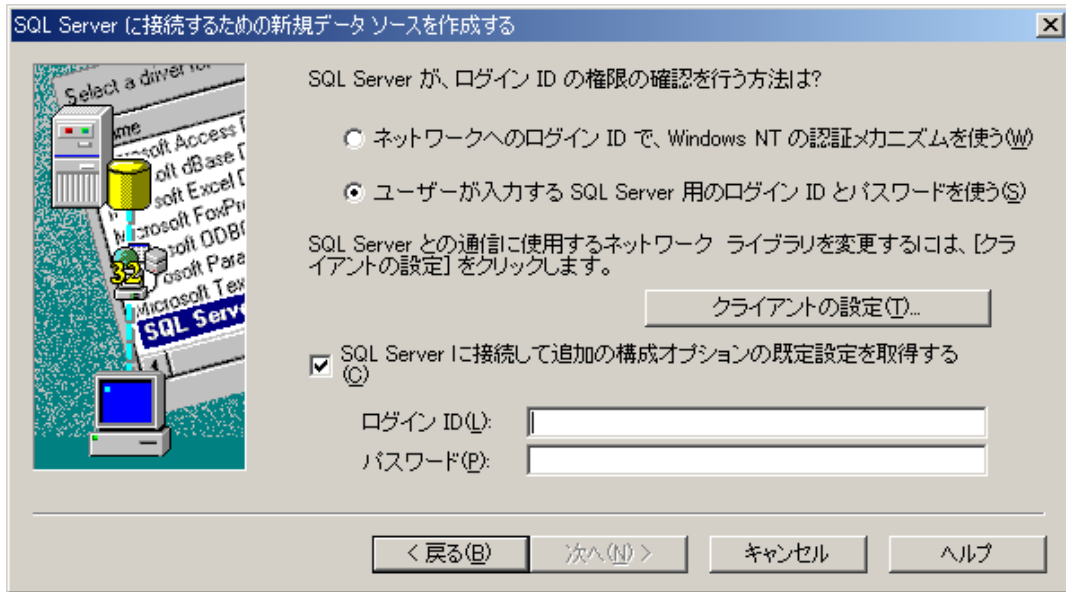
5 [ユーザーが入力する SQL Server 用のログイン ID とパスワードを使う] をチェックします。

さらに、[SQL Server に接続して追加の構成オプションの既定設定を取得する] もチェックします。

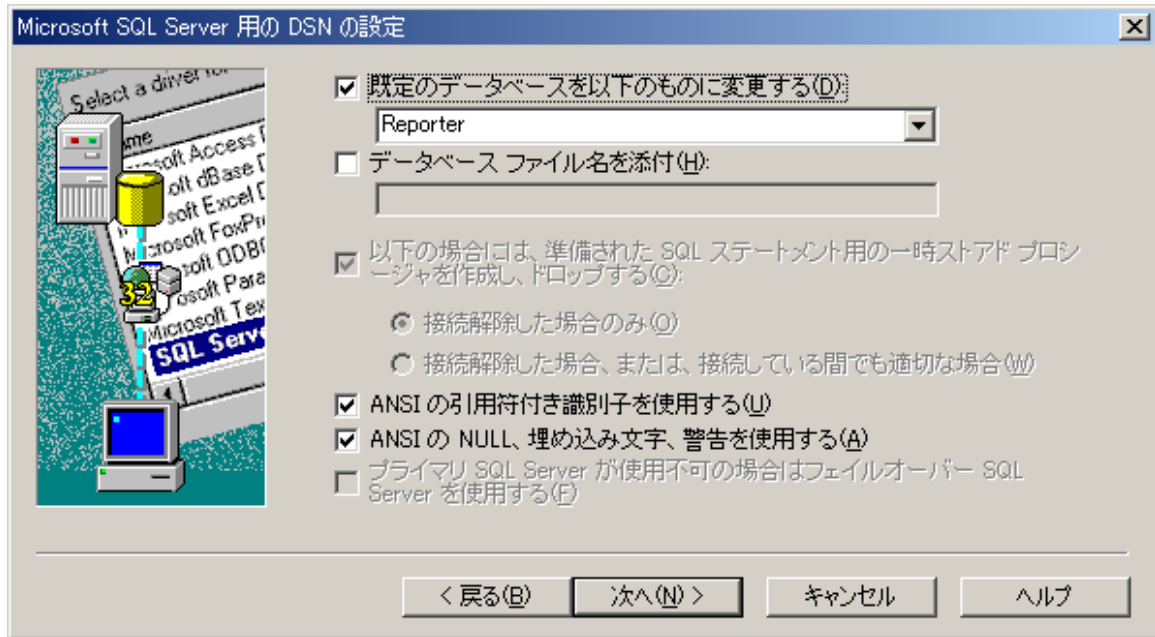
次のように入力します。

[ログイン ID] : openview

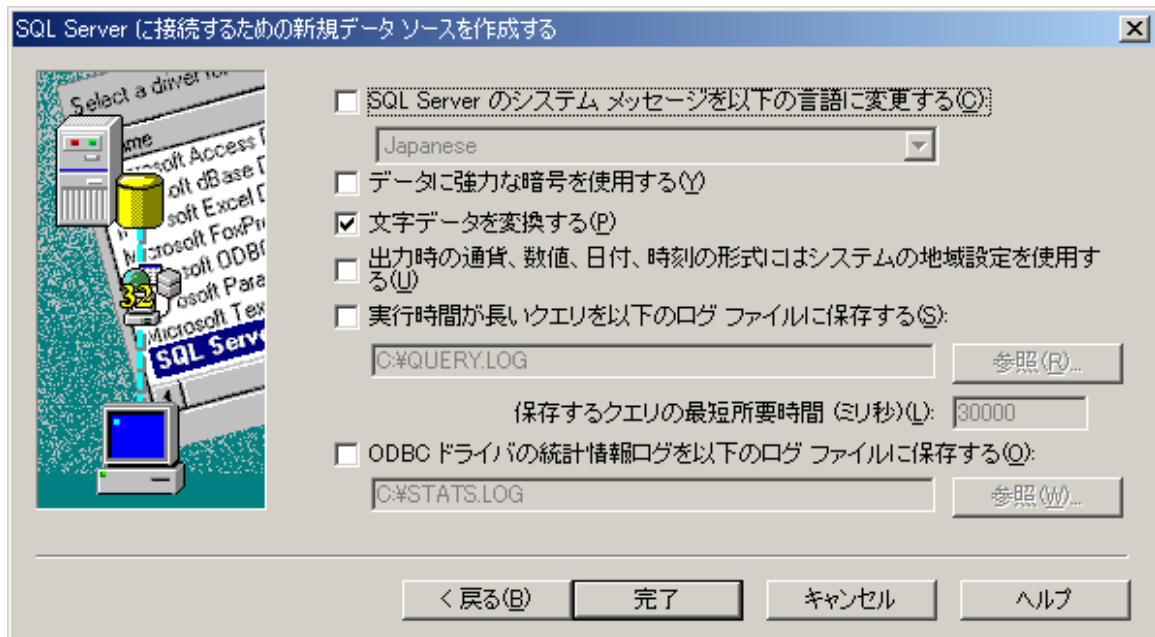
[パスワード] : openview



- 6 [次へ] をクリックします。
- 7 [既定のデータベースを以下のものに変更する:] を選択し、ドロップダウン リスト ボックスから [Reporter] を選択します。  
[ANSI の引用符付き識別子を使用する] を選択します。  
[ANSI の NULL、埋め込み文字、警告を使用する] を選択します。



- 8 [次へ] をクリックします。
- 9 [文字データを変換する] のみをチェックします。



- 10 [完了] をクリックします。
- 11 [データ ソースのテスト] をクリックして、接続が確立していることを確認します。



12 [OK] をクリックします。



OVOW 7.5 がクラスタにインストールされている場合は、クラスタの各ノードで上記の手順を実行してください。

# Reporter システムの構成

## レポートの追加インストール

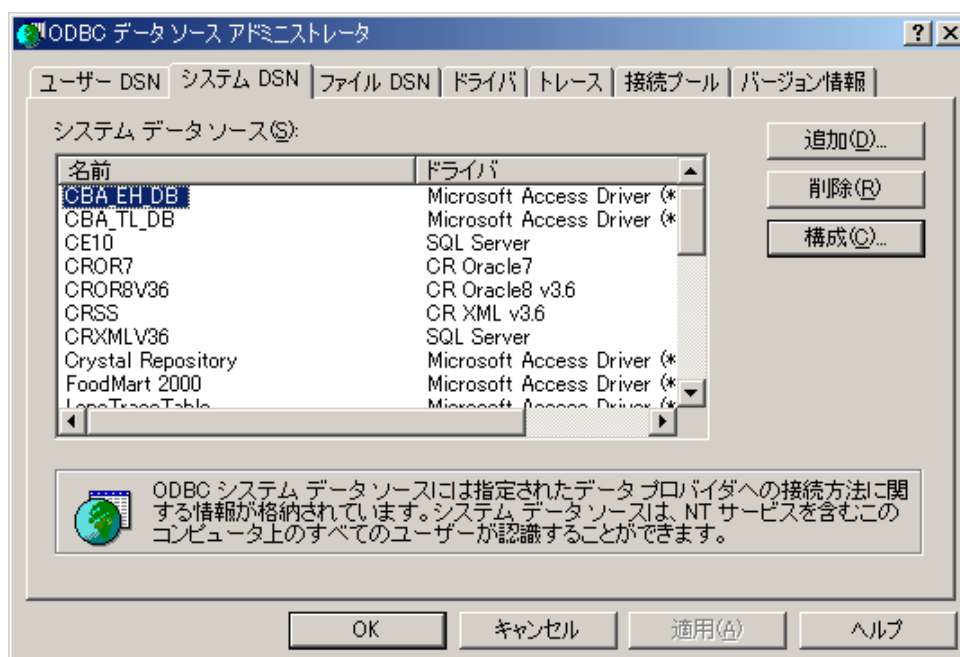
使用するレポートが収められた OVOW の CD から OVOW パッケージをインストールします。

OVOW CD には、次の OVOW パッケージがあります。

- a Packages¥SPIs Reports Packages¥WINOSSPI-Reporter.msi
- b Packages¥FoundationCore¥OVServiceReports¥HP  
OpenView operations for Windows Service Reports.msi

## DSN の構成

- 1 [スタート] メニューから、[設定] → [コントロール パネル] → [管理ツール] → [データ ソース (ODBC)] を選択します。
- 2 [システム DSN] タブを選択し、[追加] ボタンをクリックします。



- 3 [SQL Server] を選択します。



4 [完了] をクリックします。

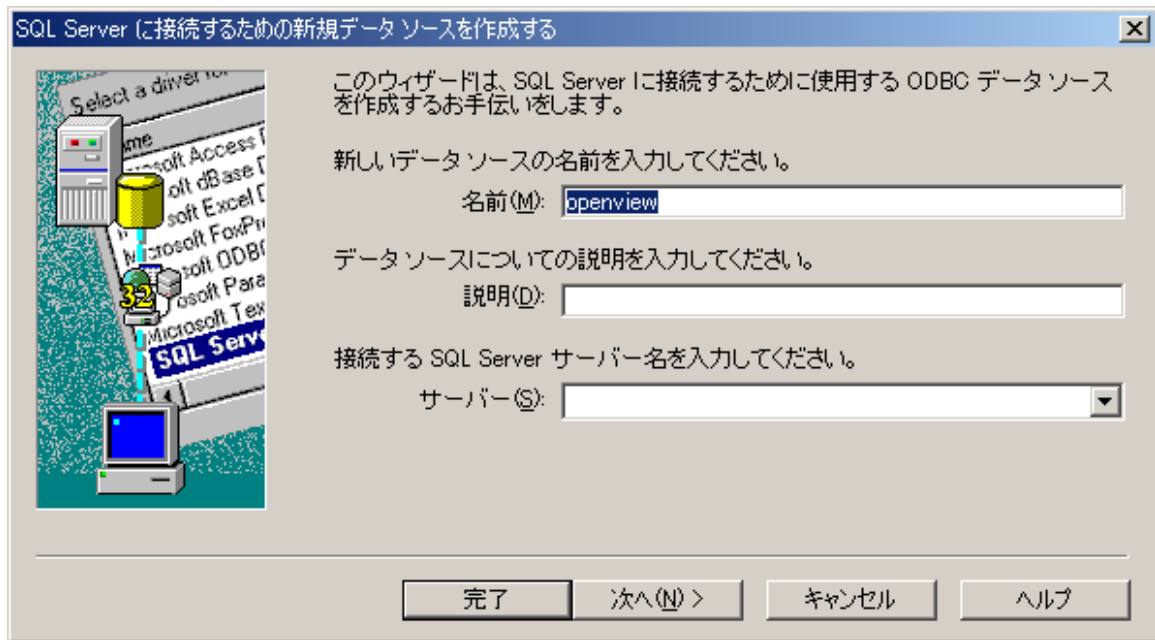
5 次のように入力します。

[名前]: openview

[説明]: OVOW 管理サーバー

[サーバー]: <Name or IP of OVOW server>¥OVOPS

(OVOW 管理サーバーがクラスタにインストールされている場合は、<Name or IP of OVOW server> に仮想サーバーの名前または IP を入力します。)



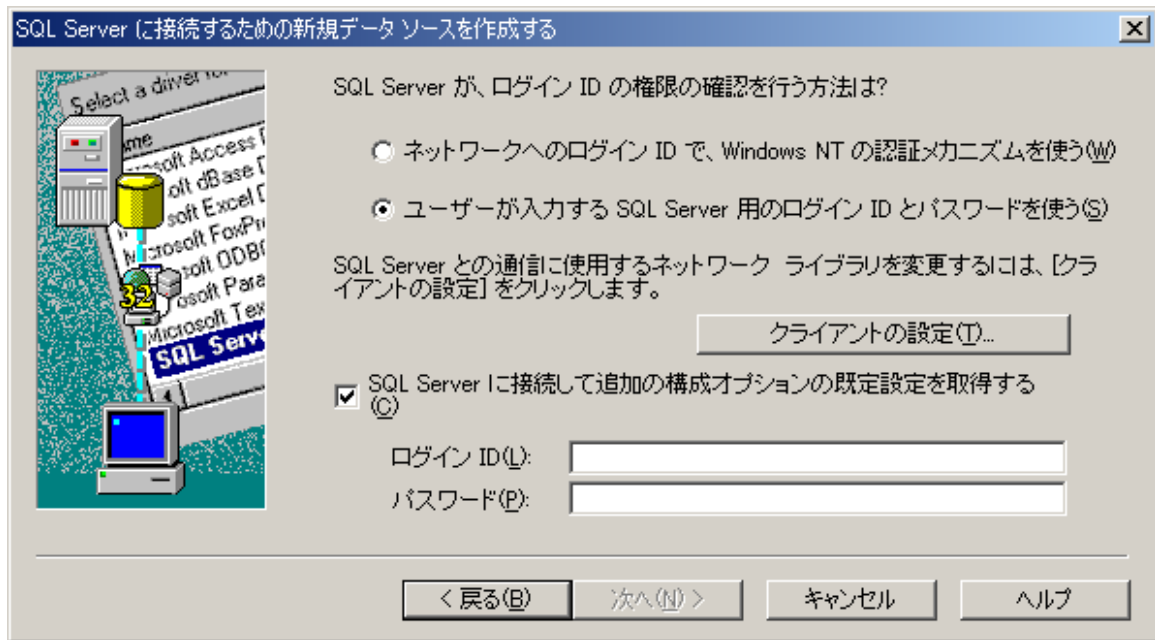
- 6 [次へ] をクリックします。
- 7 [ユーザーが入力する SQL Server 用のログイン ID とパスワードを使う] を選択します。

さらに、[SQL Server に接続して追加の構成オプションの既定設定を取得する] もチェックします。

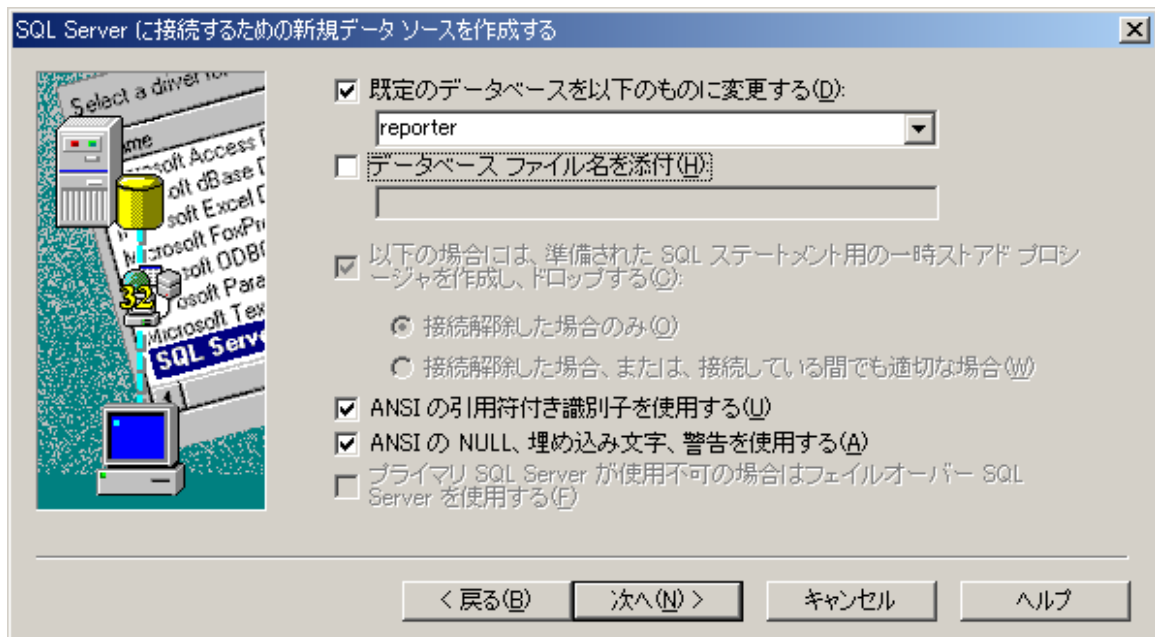
次のように入力します。

[ログイン ID] : ovdb\_user

[パスワード] : user



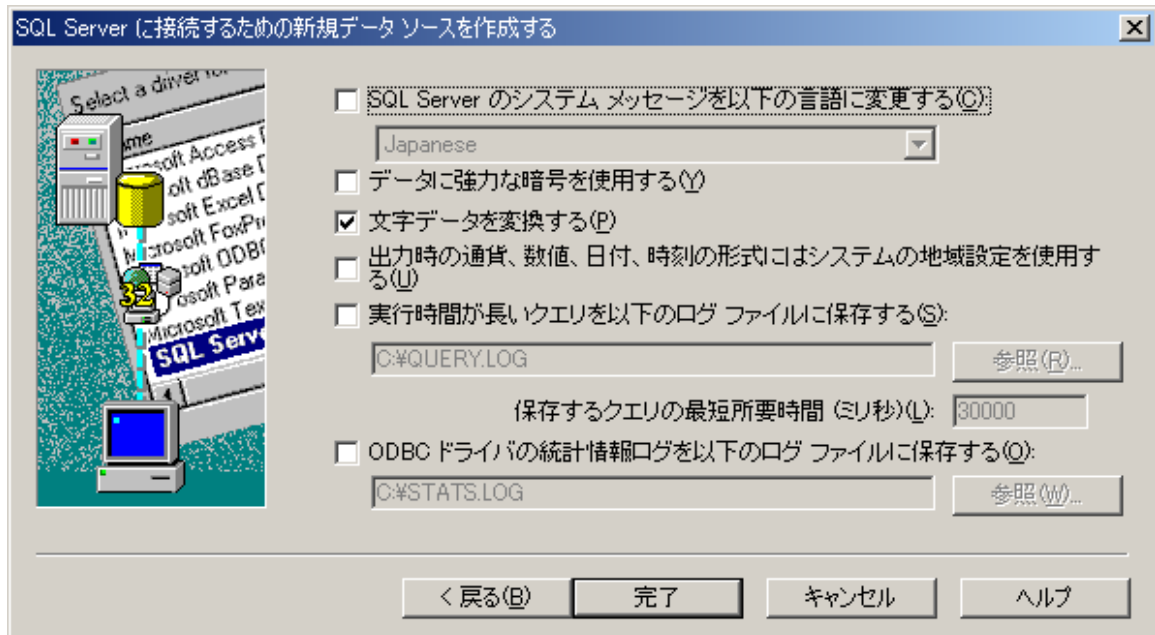
- 8 [次へ] をクリックします。
- 9 [既定のデータベースを以下のものに変更する:] を選択し、ドロップダウン リスト ボックスから [reporter] を選択します。
- 10 [ANSI の引用符付き識別子を使用する] を選択します。
- 11 [ANSI の NULL、埋め込み文字、警告を使用する] を選択します。





12 [次へ] をクリックします。

13 [文字データを変換する] のみをチェックします。



14 [完了] をクリックします。

15 [データ ソースのテスト] をクリックして、接続が確立していることを確認します。



16 [OK] をクリックします。

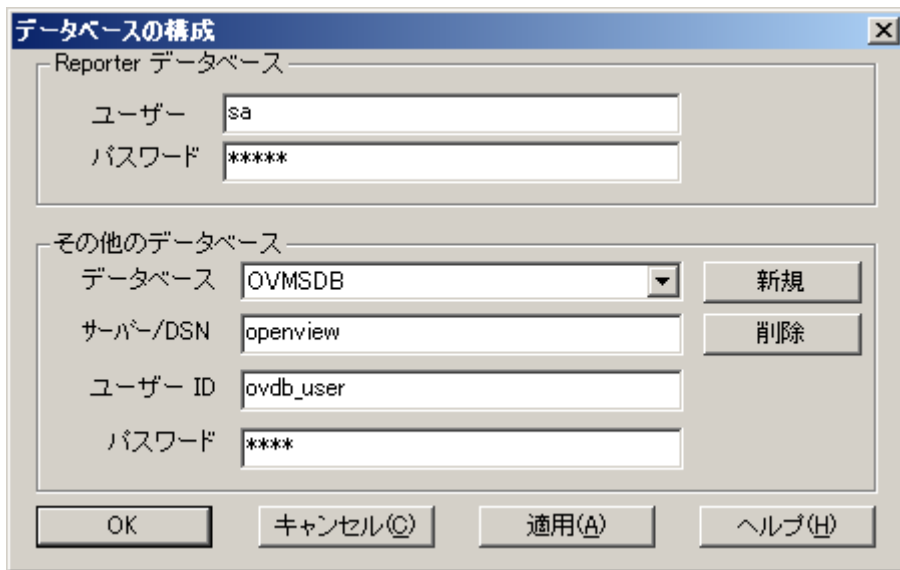


Reporter がクラスタにインストールされている場合は、クラスタの各ノードで上記の手順を実行してください。

## 新しく追加した DSN を使用するための Reporter の構成

DSN openview の作成が成功した後、DSN を使用できるように、次の手順で Reporter GUI を構成します。

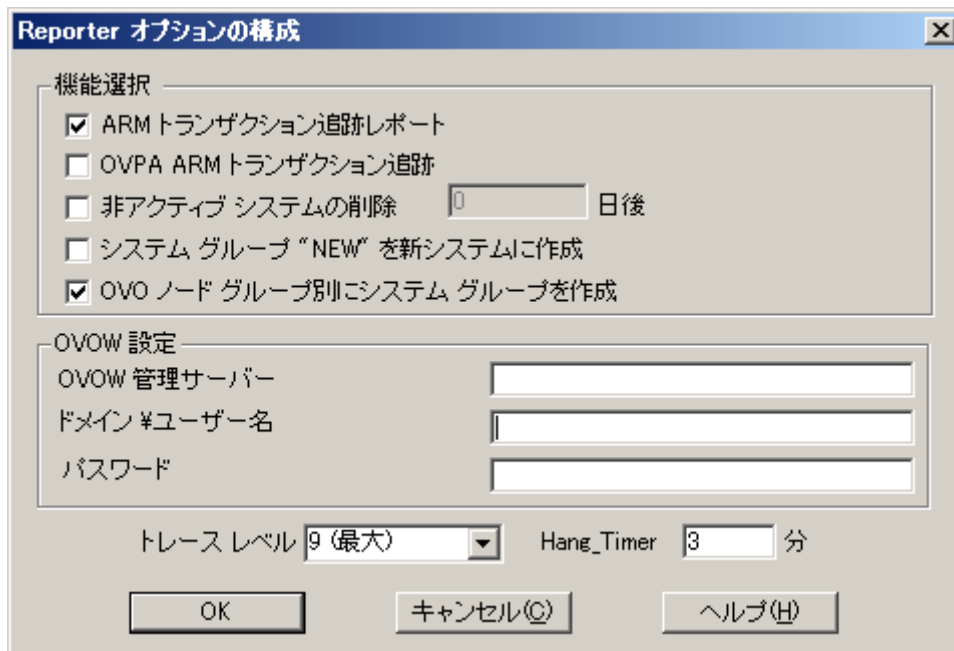
- 1 Reporter GUI で、[ファイル] → [構成] → [データベース] の順に選択します。



- 2 このダイアログの [Reporter データベース] セクションの [ユーザー ID] と [パスワード] は変更しないでください。
- 3 [その他のデータベース] セクションを次のように設定します。  
[データベース]: OVMSDB (ドロップ ダウン リストにない場合は、[新規] ボタンを使用します)  
[サーバー/DSN]: openview  
[ユーザー ID]: ovdb\_user  
[パスワード]: user
- 4 [適用] をクリックします。

## Reporter のための OVOW の構成

- 1 Reporter GUI で [ファイル] → [構成] → [オプション] の順に選択し、[OVOW 設定] のパラメータを指定します。
- 2 [OVOW 設定] の [OVOW 管理サーバー] に OVOW のシステム名、[ドメイン ¥ユーザー名] にユーザー名 (ドメイン名を含めるかどうかは任意)、[パスワード] にパスワードを入力します。



- Reporter GUI の左ペイン の [スケジュール] を右クリックし、[スケジュールの追加] を選択して、Reporter のスケジューラに「Discovery\_Neutron」を追加します。

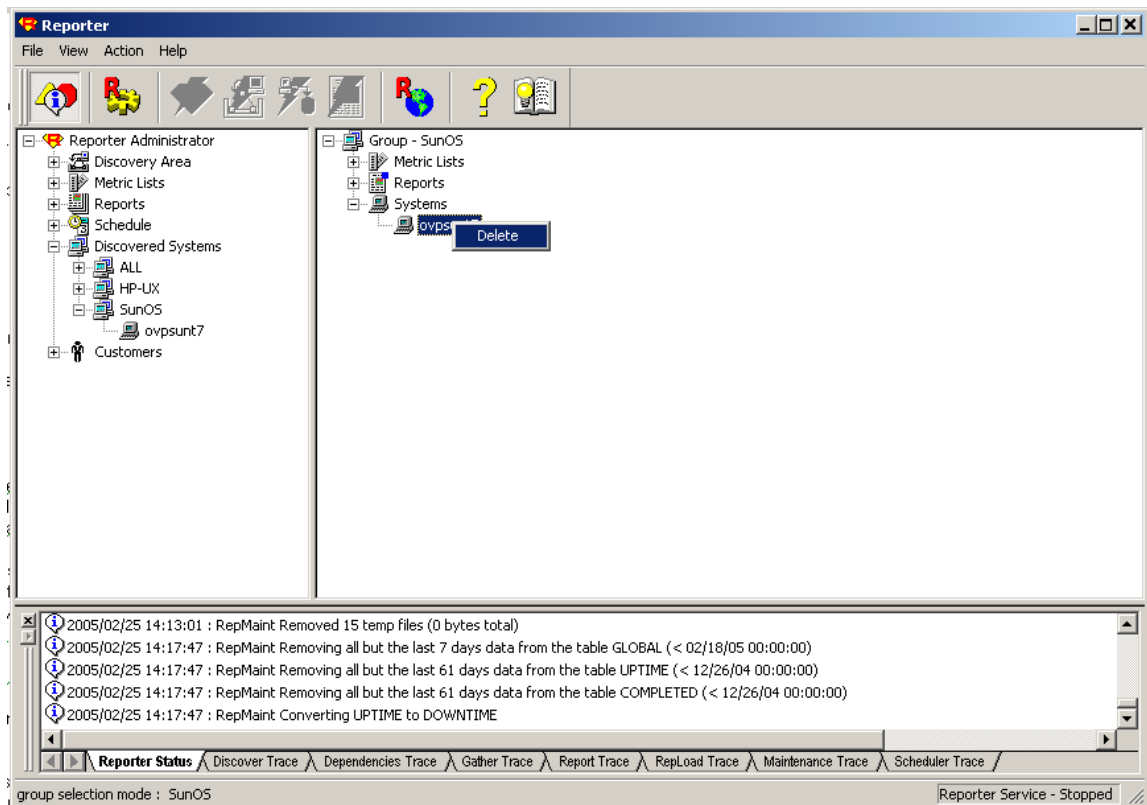
▶ [OVOW 設定] パネルに入力するユーザー名は、OVOW 管理サーバーシステムの Administrators、HP-OVE-ADMINS、または HP-OVE-OPERATORS ユーザー グループに含まれている必要があります。

## その他の作業

Reporter の用途により、Reporter を実行中のマシンで若干の構成変更を行う必要があります。

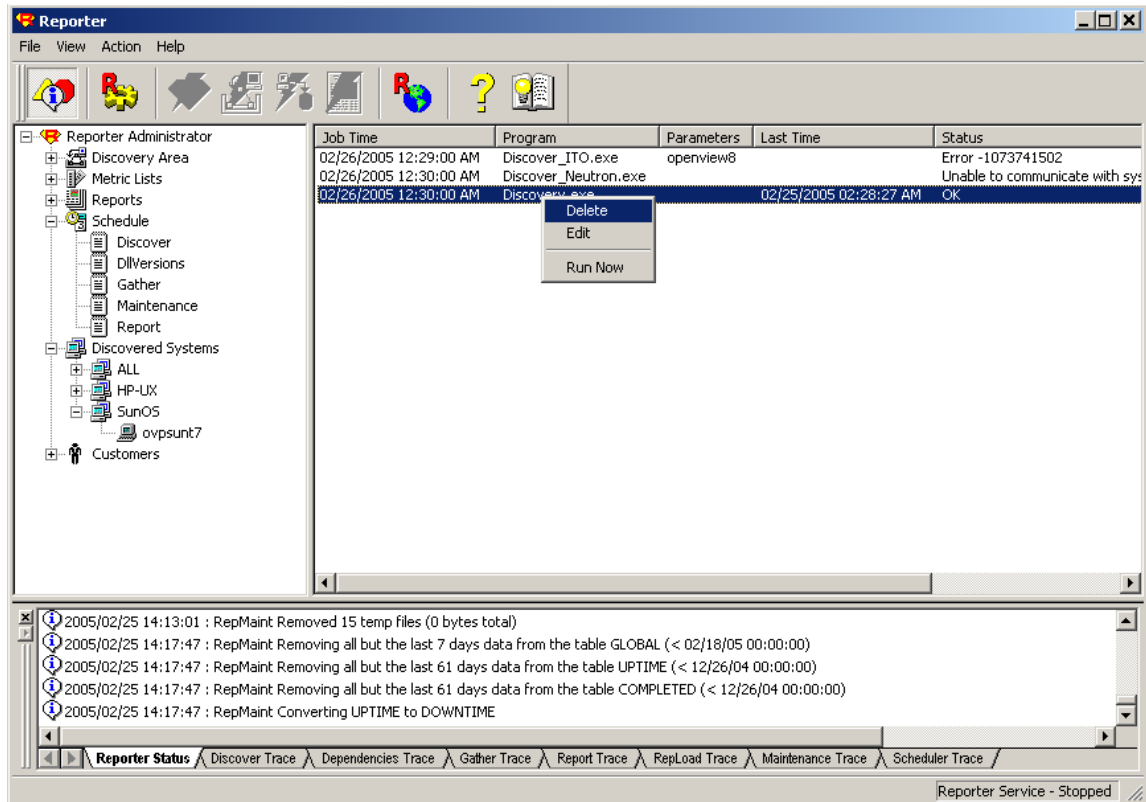
ケース (1) : Reporter で OVOW の管理ノードに関するレポートのみを作成する場合、次の手順を実行します。

- Reporter で検出されたシステムをすべて削除します。Reporter GUI を開き、[Reporter 管理] → [検出されたシステム] → [ALL] の順に選択します。F5 キーを押すか、[表示] → [更新] の順に選択します。右ペインに表示されるシステムを選択します。
- システムを右クリックし、[削除] を選択します。



- c さらに [Reporter 管理] → [スケジュール] → [検出] の順に選択します。  
F5 キーを押すか、[表示] → [更新] の順に選択します。
- d 右ペインで、Discovery.exe というプログラム名のジョブを選択します。
- e 右クリックし、[削除] を選択します。

次回の検出から、OVOW の管理ノードが Reporter GUI に表示され、レポートの作成に使用されます。



ケース (2) : Reporter で検出されたノード (Discovery.exe で検出) と OVOW の管理ノード (Discover\_Neutron.exe で検出) に関するレポートを作成し、環境にクラスタ化されたサーバーがない場合、次の手順を実行します。

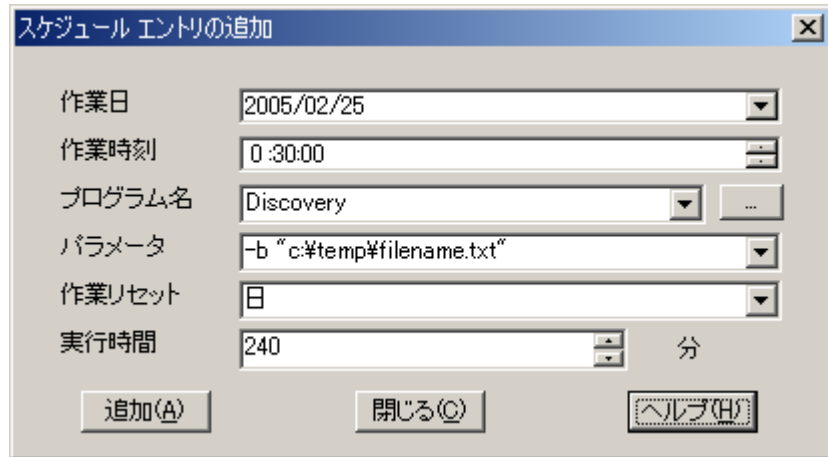
- a Reporter GUI を開きます。[Reporter 管理] → [スケジュール] → [検出] の順に選択します。
- b F5 キーを押すか、[表示] → [更新] の順に選択します。
- c Discover\_Neutron.exe と Discovery.exe のスケジュールが設定されていることを確認します。

(これらのプログラムは、[Reporter 管理] → [スケジュール] → [検出] で表示される、スケジュール設定された処理のリストから見つけます。)

ケース (3) : Reporter で検出されたノード (Discovery.exe で検出) と OVOW の管理ノード (Discover\_Neutron.exe で検出) に関するレポートを作成し、環境にクラスタ化されたサーバーが含まれる場合、次の手順を実行します。

- a Reporter GUI に表示されるスケジュール設定された処理のリストから Discovery.exe を削除します (ケース (1) の手順 (c)、(d)、(e) を実行)。
- b Reporter GUI を開きます。[Reporter 管理] → [スケジュール] → [検出] の順に選択します。右クリックし、[スケジュールの追加] を選択します。
- c [スケジュール エントリの追加] ダイアログで、次のように設定します。
  - [作業日] : 検出を実行する日付を入力します。
  - [作業時刻] : スケジュール設定されたプログラムの実行開始時刻を入力します。
  - [プログラム名] : リスト ボックスから [検出] を選択します。

- [パラメータ]: 「-b “<filename>”」と入力します。「<filename>」は、検出するノードを列挙したテキスト ファイルです。
- [作業リセット]: リスト ボックスから [日] を選択します。
- [実行時間]: 検出を完了するまでの予定所要時間を分単位で入力します。



作業日	2005/02/25
作業時刻	0:30:00
プログラム名	Discovery
パラメータ	-b "c:#temp#filename.txt"
作業リセット	日
実行時間	240 分

- d** Discover\_Neutron のスケジュールが設定されていることを確認します。  
(Discover\_Neutron は、[Reporter 管理] → [スケジュール] → [検出] で表示される、スケジュール設定された処理のリストから見つけます。)

## 2 同一クラスタでの Reporter 3.70 と OVO の実行

同一クラスタにインストールする OVO と Reporter は、同じクラスタ グループにある必要があります。同一クラスタでは、Reporter の前に OVO をインストールする必要があります。



OVO をインストールする前に同一クラスタに Reporter をインストールすると、OVO のインストールは失敗します。